

早島町議会だより

令和6年 12月1日 第86号

Contents

議長・副議長挨拶	2 P
議員構成	3 P
決算審査特別委員会	5 P
ここが聞きたい! 一般質問	9 P~15P
議会モニター会議メンバー	16P



歓迎『ハクちゃん・チョウさん』
ふれあいの森公園の池で大きく育ってね

早島町議会

新体制でスタート

議長に水畠稔議員、副議長に林郁夫議員を選出

議長あいさつ



水畠 稔

町民の皆様には、平素より早島町議会へのご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、令和6年9月の定例議会におきまして、議員皆様のご推举により議長という大役に就任いたしました。

議員としての経験は浅く、その責任の重さを痛感するとともに、身の引き締まる思いでございます。

現在、早島町では駅周辺拠点整備事業等の大きなプロジェクトが進行中です。他にもやらなければならぬ事業が多くあります。そこには議会と執行機関との真摯な議論により、これらの町政の諸課題に有効な政策を推進していくかなければなりません。

議会は二元代表制のもと、行政に対する監視機能をしっかりと

と果たすことはもちろんであります。しかし、その意見を地域の課題として捉え、町民の皆様の安全、安心かつ活力ある早島町の実現に向け、先輩議員と協調しながら指導を受け、協力し合い全力を尽くしてまいる決意であります。

今後とも、早島町議会に対しちゃんと、温かいご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げまして、議長就任のご挨拶とさせていただきます。

副議長あいさつ



林 郁夫

この度、副議長に選任を賜り、心から感謝を申し上げますと共に、その責任の重さをひしひしと感じて次第でございます。

町議会は、町の政策を審議し、行政を監視する役割があり、町民の皆様の声を行政に反映させ

ていくための場です。

私は、副議長として、議長を補佐し、職務を遂行することは当然であります。効率的で開かれた議会運営と活性化に取り組んでまいります。

私は、議員の皆様方と共に、二元代表制のもと、議会報告会や町民説明会での町民の皆様の意見や提言を受け、各委員会活動や特別委員会で十分な議論を重ね、町民に町議会を身近に感じてもらえるよう開かれた議会運営をさらに推進してまいります。

す。

町民が安心して暮らせるまちづくりのために一生懸命頑張ってまいります。

今後とも、町民の皆様の温かいご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げまして、副議長就任のご挨拶とさせていただきます。

任期満了に伴う選挙実施

議長選挙結果

水畠 稔 議員	6 票
船越健一 議員	4 票

副議長選挙結果

林 郁夫 議員	6 票
真鍋和崇 議員	4 票

早島町議会構成

総務厚生常任委員会（5名）

委員長	古田 敬司
副委員長	根木 一
委 員	佐藤 辰美
委 員	水畠 稔
委 員	片岡 正夫



議長 水畠 稔

副議長 林 郁夫

産業文教常任委員会（5名）

委員長	真鍋 和崇
副委員長	平岡江利子
委 員	船越 健一
委 員	林 郁夫
委 員	細田 貴道



船越 健一

古田 敬司

真鍋 和崇

予算審査常任委員会（9名）

委員長	林 郁夫
副委員長	古田 敬司
委 員	船越 健一
委 員	真鍋 和崇
委 員	佐藤 辰美
委 員	根木 一
委 員	平岡江利子
委 員	細田 貴道
委 員	片岡 正夫



佐藤 辰美

根木 一

平岡 江利子

議会活性化特別委員会（10名）

委員長	*林 郁夫
副委員長	*古田 敬司
委 員	船越 健一
委 員	真鍋 和崇
委 員	*佐藤 辰美
委 員	根木 一
委 員	*水畠 稔
委 員	平岡江利子
委 員	*細田 貴道
委 員	片岡 正夫

*印：議会だより編集委員を兼務

佐藤 辰美

根木 一

平岡 江利子

議会運営委員会（5名）

委員長	古田 敬司
副委員長	真鍋 和崇
委 員	根木 一
委 員	林 郁夫
委 員	平岡江利子



細田 貴道

片岡 正夫

産業文教常任委員会
予算審査常任委員会
議会活性化特別委員会

総務厚生常任委員会
予算審査常任委員会
議会活性化特別委員会

令和5年度一般会計決算等計20議案を審査

手話言語条例を制定

9月定例会は9月6日～26日に開催され、20議案について審議し、全会一致で可決しました。

手話言語条例の目的は

手話言語条例は、町民一人ひとりが、手話について理解を深め、障がいの有無に関わらず、全ての町民がお互いの個性と人格を尊重し、支え合いながら共に暮らせる地域社会の実現を目指すものです。

岡山県内では、県を始めとして、全ての市町村で手話言語条例が制定されています。

議会での主な質疑

Q 真鍋和崇議員 窓口に手話を必要とする人が来た場合の対応は。

A 健康福祉 研修等を通じて、職員が少しでも手話で対応できるよう努める。

Q 船越健一議員 財政措置はどの程度を想定しているか。また、町内の手話サークルへの周知や協力依頼はしているか。



報

A 健康福祉

講師の派遣料

を見込み、令和7年度予算に計上したい。条例について、県の聴覚障害者福祉協会と相談しているが、町内の団体への周知は未実施。

【その他の主な議案】

○早島町心身障害者医療給付条例の一部改正

○早島駅周辺拠点整備事業工事の工事請負契約について

○令和6年度早島町一般会計補正予算（第4号）について

○令和6年度早島町一般会計補正予算（第5号）について

○令和5年度早島町一般会計他計7会計の決算の認定について

※決算についてはP5に詳

○陳情第14号 介護保険の訪問介護基本報酬引き下げの撤回を求める陳情 — 継続審査

○陳情第20号 「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の請願について — 採択

○陳情第21号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情について — 採択

○陳情第22号 早島町におけるAYA世代、がん患者の在宅療養支援制度の創設を求める陳情 — 採択

○陳情第23号 早島町におけるアピアランスケアに関する助成制度の創設を求める陳情 — 採択

○陳情第24号 早島町在住男子に対するHPV任意予防接種費用助成制度の創設を求める陳情 — 継続審査

請願・陳情

行政視察を受け入れています

令和6年7月2日 京都府久御山町議会

- 子育て施策・人口減少抑制施策について

令和6年10月15日 東京都目黒区議会

- 小・中学校における特別支援教育の専門性の向上について

令和6年10月17日 北海道洞爺湖町議会

- 歩いて暮らせる魅力あるまちづくりについて



令和5年度 決算7議案、すべて認定

決算審査特別委員会は9月13日から18日の日程で休日を挟み3日間にわたり活発な意見と議論が交わされ、一般会計、特別会計等7議案が原案の通り認定されました。

主な質疑応答

一般会計決算

報償費が昨年より12万円増額の理由は。

顧問弁護士の弁護委託料の月額を増額。

防犯カメラ設置補助、4地区10台の地区はどうか。

ニュー早島1台、塩津4台、日笠山2台、若宮3台。

町内全域でカメラはどれくらい設置しているのか。また利用の有無は。

委託料について軽度の作業43力所52台設置、警察の依頼で情報提供している。

はシルバーに委託すべきで

は。

広報紙の配達等検討する。



い。

A 課長会議で注意喚起しているが、周知できていない。HPは町民とのパイプ、再徹底する。

Q ふるさと納税者への返信は。寄付のお礼はしているが、使途までは報告していない。

A 町のホームページ（HP）の更新は担当者が日々確認すべきでは。

Q 設計委託料495千円の内容は。府舎非常用発電機更新計画の立案。

A 他町村の動向も踏まえ、日額制も視野に入れて議論を進める。

Q 保育園でふるさとづくり基金を使ったが、民間施設への支給は妥当なのか。

A 上げにも使った。民間施設に使うこと自体は問題ない。

Q 金を使つたが、民間施設へ要とするものが多い。備蓄

水道が使えない場合はどうするの

Q 災害時の備蓄食料としてアルファ米を備えているが、

購入費。

A 小型動力ポンプ1基（第9部）、積載車（第5部）の内容は。

Q 予備費を増やし弾力的運用をすべきでは。

A 整理整頓する。

Q 公共交通のあり方についてタクシーチケットについても問題が見えてきており、検討していく。

A 事業仕分けの必要性があり、検討していく。

Q 早島町社会福祉協議会交付金について。

A 他町村の動向も踏まえ、日額制も視野に入れて議論を進める。

Q 保育園でふるさとづくり基金を使つたが、民間施設へ要とするものが多い。備蓄

A 上げにも使つた。民間施設に使うこと自体は問題ない。

Q 金を使つたが、民間施設へ要とするものが多い。備蓄

の幅を広げていきたい。

Q 残業が多い。業務の平準化が必要ではないか。

A 備蓄の主なものでは水を必要とするものが多い。備蓄

内容を見直し、平準化に努める。

Q 職員の意識改革を進め業務

A の幅を広げていきたい。

Q レトルトなどそのまま食べられるものが良いのではないか。

A 令和5年度末80・8%、コ

Q リビング利用率39・6%。

A マイナンバーの交付率は。

Q 令和5年度末80・8%、コ

A リビング利用率39・6%。

A	Q	A	Q	利用料減免はいつまでか。
令和7年3月末まで。	シルバーへの登録人数、実際に仕事をしている人数は。	Q	A	Q
令和5年4月1日現在で、会員127名、就労89名、会員数2名増、就労10名増。	令和5年4月1日現在で、会員127名、就労89名、会員数2名増、就労10名増。	A	Q	は。
災害救助費の内容は。	災害救助費の内容は。	Q	A	Q
火災の見舞金。	火災の見舞金。	A	Q	は。
この予算は火災のみで自然災害の定義はない。	この予算は火災のみで自然災害の定義はない。	Q	A	Q
水路整備補助金が当初の予定ほど使われていない理由はどう考えるか。	水路整備補助金が当初の予定ほど使われていない理由はどう考えるか。	A	Q	は。
町として水路整備を進めていこうという方針も補助金が使われなかつた要因の一つと考ええる。	町として水路整備を進めていこうという方針も補助金が使われなかつた要因の一つと考える。	Q	A	Q
予定通り7年度末におおむね完了、8年度初頭に舗装等を行い供用開始。	予定通り7年度末におおむね完了、8年度初頭に舗装等を行い供用開始。	A	Q	は。
小学校費、工事請負費の繰越明許費の内訳は。	小学校費、工事請負費の繰越明許費の内訳は。	Q	A	か。
入防止対策カメラ設置工事	入防止対策カメラ設置工事	A	Q	か。

A	Q	A	Q	等、5年度に予算化して6年度に繰越した方が、補助金の関係で有利であった。
小学校と中学校の就学補助の人数は。	小学校と中学校の就学補助の人数は。	A	Q	の人数は。
小学生85名、中学校62名・就学補助は一律ではない。	小学生85名、中学校62名・就学補助は一律ではない。	Q	A	不登校対策のふれあい教室の認知度が低いのです。
学校長と問題点を共有してふれあい教室の存在意義を高めたい。	学校長と問題点を共有してふれあい教室の存在意義を高めたい。	A	Q	学校長と問題点を共有してふれあい教室の存在意義を高めたい。
部活動指導員の地域移行を行った場合の経費増は。	部活動指導員の地域移行を行った場合の経費増は。	Q	A	令和5年度決算額では足らない。現状の指導を維持した場合、検討が必要。
幼稚園の業務のすみ分けが学校教育課とこども未来課でできているのか。	幼稚園の業務のすみ分けが学校教育課とこども未来課でできているのか。	A	Q	令和5年度決算額では足らない。現状の指導を維持した場合、検討が必要。
ゆるびの舎の図書館での印刷は著作権に該当するのか。	ゆるびの舎の図書館での印刷は著作権に該当するのか。	Q	A	11件で165千円、残りは改修500千円。
図書館が著作権協会に払う事はない。	図書館が著作権協会に払う事はない。	A	Q	未診断の家屋に対する広報
令和4年0件、令和5年6件、19匹。愛護団体、民間実績は。	令和4年0件、令和5年6件、19匹。愛護団体、民間実績は。	Q	A	件。耐震診断事業補助金665千円は何軒分か。

A	Q	A	Q	事業者との連携が必要なので補助金については検討を要する。
早島斎場の利用件数は。	早島斎場の利用件数は。	A	Q	令和4年が71世帯、令和5年が64世帯。
令和3年度152件、4年度173件、5年度147件。	令和3年度152件、4年度173件、5年度147件。	A	Q	くみ取りの戸数の推移は。
耐震診断事業補助金665千円は何軒分か。	耐震診断事業補助金665千円は何軒分か。	Q	A	令和4年が71世帯、令和5年が64世帯。
広報紙への掲載、パンフレット作製等。	広報紙への掲載、パンフレット作製等。	A	Q	金を交付した方が適当ではないか。

A	Q	A	Q	下前瀬の土地を無償貸与しているが、イベント等の貢献があるので、賃料を取つて補助金を交付した方が適当ではないか。
被保険者が減っている。将来的に法定外繰り入れの検討は。	被保険者が減っている。将来的に法定外繰り入れの検討は。	A	Q	年度毎申請をしていて、地域貢献の観点から無償としているが、イベント等の貢献があるので、賃料を取つて補助金を交付した方が適当ではないか。
令和5年単年度収支だと3448万円ほど赤字。基金を崩すことはないが、今後、県主導による平準化の方向、議論の行く末を見極めていく必要がある。	令和5年単年度収支だと3448万円ほど赤字。基金を崩すことはないが、今後、県主導による平準化の方向、議論の行く末を見極めていく必要がある。	Q	A	年度毎申請をしていて、地域貢献の観点から無償としているが、イベント等の貢献があるので、賃料を取つて補助金を交付した方が適当ではないか。
特定検診受診者の推移は。令和4年40.8%、令和5年43.0%他町村と比較すると27市町村中12位。矢掛、里庄と比べると若干低い。	特定検診受診者の推移は。令和4年40.8%、令和5年43.0%他町村と比較すると27市町村中12位。矢掛、里庄と比べると若干低い。	A	Q	特定検診受診者の推移は。令和4年40.8%、令和5年43.0%他町村と比較すると27市町村中12位。矢掛、里庄と比べると若干低い。



介護保険特別会計決算 (保険事業)



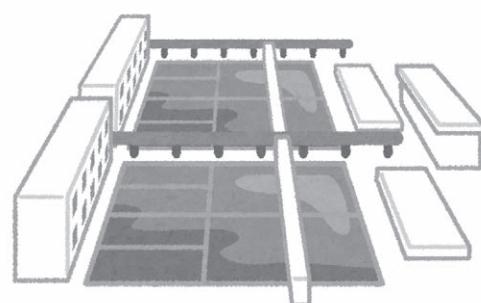
**介護保険特別会計決算
(介護サービス事業)**

A 令和5年度が約10億800万円。6年度は5年度と比較して1300万円程度伸びると推測している。

Q 介護保険の保険の給付費の伸び率はどの程度か。

A 令和5年度が約10億800万円。6年度は5年度と比較して1300万円程度伸びると推測している。

後期高齢者医療保険 特別会計決算



**公共下水道事業
特別会計決算**

A 包括の一部を外部委託する考えはないか。

Q 困難事例は包括で持ち、包括、社協ですみ分け後分担したい。

A 大内田経由での排水を止めるのはいつか。

Q 今年度末での工事完了を予定している。

後期高齢者の保険証は、通常の保険証と同じ名刺サイズにならないか。

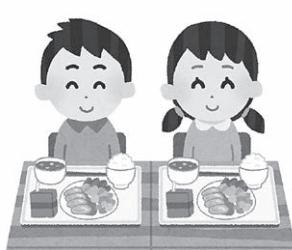
A 令和6年12月2日以降に交付される資格確認証の大きさは、現在の後期高齢者医療保険証と同じ大きさになる予定。

Q 後期高齢者の保険証は、通常の保険証と同じ名刺サイズにならないか。

A 令和6年12月2日以降に交付される資格確認証の大きさは、現在の後期高齢者医療保険証と同じ大きさになる予定。

一般会計補正予算(第4号)を全会一致で可決

【予算審査常任委員会】



委員からの主な質疑

る。 A は。

Q A Q A Q 現在の喫食率の状況は。

Q A Q A Q 過去に調査した欠食率は、6%であった。

Q A Q A Q 喫食率の詳細な調査を実施すべきでは。

Q A Q A Q 調査し、結果を報告する。

Q A Q A Q 今後の給食提供事業の実施を含む、幼稚園の将来構想時間をかかるが、幼稚園の将来構想について検討す

**一般会計補正予算
(第4号)**

A 給食提供事業者に対し、可能な限り早島町産の食材を利用するなど地産地消への取り組みを求める。

Q 業者選定の際には、地産地消の取組を求めていく。

**一般会計補正予算
(第4号)**

A 給付内容は。

Q 新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金の被害給付認定者は1人、他の被害給付については、把握していない。

A ふれあいの森公園内のなら枯れの被害状況と対策は。

Q 必要がある事業について、あらかじめ次年度以降の予算確保を認めるものです。

A 拡散防止のため、発生木を10本処理した。

債務負担行為とは

年度をまたいで支出をする必要がある事業について、あらかじめ次年度以降の予算確保を認めるものです。

「早島町手話言語条例の制定について」 は原案のとおり可決

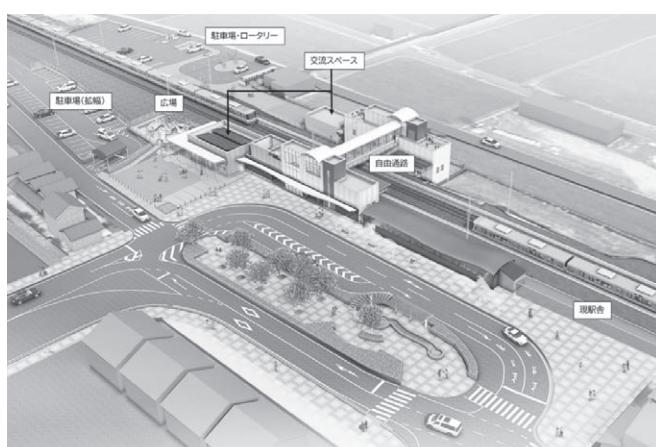
【総務厚生常任委員会】

- A** 第3条で、「手話を使用しやすい環境の推進について。Q 第3条で、「手話を使用しやすい環境の推進について。児童を対象とした普及啓発も、教育委員会と連携し実施していく。
- Q** 町内の手話サークルや県の手話担当機関等との連携についての考えは。
- A** 第3条で町の責務、第5条で事業者の役割を規定している。
- 町内イベントでも、必要に応じて手話通訳の派遣依頼等行って、聴覚障がい者の支援をしていく。職員に対しても定期的に講習できるよう取り計らう。
- Q** 専門的な知識のある方の指導による、全体計画を作成し施行後すぐに発表すべきでは。ご指摘の通り前向きに実行したいと思う。



- ※今定例会より陳情の意見陳述を行いました。
- 陳情第22号** 早島町におけるAY A世代がん患者の在宅療養制度の創設を求める陳情について
↓採択
- 陳情第23号** 早島町におけるアピアランスケアに関する助成制度の創設を求める陳情について
↓採択
- 陳情第24号** 早島町在住男子に対するHPV任意予防接種費用助成制度の創設を求める陳情
↓継続審査

- A** 工事の進捗状況と問題点は。
- Q** 7月までの工事は予定通り進んでいる。心配していた駐輪場の移設にともなう、利用者の方の移動に關しても上手くいった。
- A** 乗降客3000人を目指す上での取り組みとその結果の報告が抜けているのではないかという意見があり、バリアフリー化の必要性については一定のご理解がいただけた。
- Q** 契約の方法が随意契約になっているが、その理由は。特命随意契約で進めている理由は、工事を合理的に進めるため、またJRの運行に影響がある範囲の工事の為、中四国で実績のある会社を選択した。



- 陳情第20号** 「持続可能な学校の実現をめざす」実効性のある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の請願について
↓採択
- 陳情第21号** 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情について
↓採択

早島駅周辺拠点整備工事の工事請負契約については原案のとおり可決

【産業文教常任委員会】



一般質問の様子はこちら



片岡正夫 議員

浚渫を行い、排水機改修の効果が最大限に發揮されるよう努める。

少子化の中、問題がある教育施設が人口流入に繋がると思う。小中一貫教育の義務教育学校のグランドデザインを描いてみる考えはないか。

○災害時の備蓄品確保のための防災協定の拡充

問	防災の面から暗渠水路の浚渫はできているのか
答	平成17年から実施していない。最大で50センチ堆積している

防災(水防)対策

問 大雨予報時に事前排水を行つてゐるが、近年はヘドロの堆積や川底の瓦礫等が目立つ。水位を下げてどれほどの効果が期待できるのか。

答 町長 水路の排水対策は非常に重要であり、町内の浸水リスクを軽減することができ期待される。現在町内の幹線水路から順次浚渫を実施している。

答 建設 町内の水路延長は約82キロに及び、各水路の規模・断面が異なるため、

具体的な数値は示せないが、樋門ゲートを全開にして水位を下げるのに約6時間を目安にしているので、一時貯留には効果が期待できる。

答 産業 平成13年度から平成17年度にかけて浚渫を行つている。それ以降は実施されていない。

問 町内ほとんどの地域の雨水を排水機場に流す重要な水路である。それらを長年の間清掃しないで、ヘドロの堆積によって貯水量が減っているのは明らか。防災面で今後どのように維持管理をするのか。

答 産業 排水機場を改修し、能力向上

る。早急な対策が必要である。調査をしたうえで、来年度から実施していく。

学校教育施設のグランドデザイン

問 小・中学校共に、建築50年以上が経過した建築物だが、維持管理にも多大な費用を費やしている。近未来には建て替えが必要となつてくるが、どう考えているのか。

答 町長 基本的な点検と修繕を行いながら、現行の施設を可能な限り維持、利用していく。

ぐに義務教育学校を
造る考えはない。
問 町の将来を見据
えて、教育施設をは
じめ、公共施設のイ
ンフラ整備を数値化
したグランドデザイ
ンの検討をすべきで
は。



 YouTube

一般質問の様子はこちら



平岡江利子 議員

町避難マニユアルには、ペット受入の項目はあるが、一緒に避難可能な場所の明記はない。災害時、指定避難所にて、ペットと同建物内、同室内で過ごせるよう考えていただきたい。

室での受入、様々な事態を想定し、避難場所全体として適正な環境確保に努めていく。

**女性が安心して
過ごせる避難所
の環境整備を**

問 授乳、生理用品、
物干し場、着替え、
こういったデリケー
トな部分に対しても
どのような配慮があ
るのか。

答 町長 女性が使
用するトイレ、更衣
室、授乳室は異性の

要望 高齢者の安全を守る取組を推進する。
と連携し、安全を守
全・安心、防犯対策
として、今後とも前
向きな検討を。

の気持ちを大切に、
そして保護者からの
意見考慮し、地域移
行を慎重に進めてい
ただきたい。

要望 移行されたからといって止めることが選択する生徒が出来ないよう、充実した地域クラブを創つていいただきたい。今後とも検討し、より良い方向に向けた移行を実現していただきたい。

答	問
ペット同行や同伴が可能か選定の上、避難場所を明示する	災害発生時、ペット同伴可能な指定避難所の設置を

目が気にならない場所へ設置、お風呂の利用時間を男女別に設定し、プライバシーに配慮した物干し場とすることにしている。

る。もつと保護者、生徒の声に耳を傾け、方向性を決めていただきたい。一番懸念されることは、入会金、月会費の負担、また開始時間が遅く、それに伴い生徒の帰宅が遅くなることへの不安。共勵

を抑えるよう努めていく。

を抑えるよう努めていく。



▶ YouTube

一般質問の様子はこちら



古田敬司 議員

問

土砂災害警戒区
急傾斜地崩壊対策

なっている。除去に当たっては担当者が所有者と相談しながら、弁護士、司法書士、土地家屋調査士に助言をいただくなど、一緒に課題解決に取り組み、除去に結び付くよう指示を行っている。

町内で特定空き家として認定された物件に対し、空き家の所有者は法第3条の規定により周辺の生活環境に悪影響を及ぼさないよう空き家の適正、適切な管理を行わなければならぬと明記されている。

特定空き家の件数、及び所有者に対する助言、指導状況は。

答 **町長** 本町の空き家件数は令和三年度調査では93棟、この中でもそのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となる特定空き家が8棟と

特定空き家として認定した家として、その所有者に対して文書による通知を行い、早期除却に向けて補助制度の活用を促し、跡地活用についても相談に乗るなど対応してきた。除却について建物の相続がなされて

免等、所有者が解体等に同意できるよう町独自施策の見直しを検討していただきたい。

答 **建設** 町内における解体費用の実情から補助金見直しの必要性は少ないと認識している。住環境への悪影響については環境の担当課と協議し何ができるか、何らかの対応を行

いなことが一番の課題である。

特定空き家は地域の生活環境に悪影響を及ぼしている。今一度整理し、助言から踏み込んで取り組み、除去に結び付くよう指示を行っている。

域に町内12カ所が指定されているが、急傾斜地崩壊対策事業に係る法律で、山の斜面が30度以上、5m以上の高さで、麓に家が10軒以上の場合、国の補助対象、

幅、固定資産税の減免等、所有者が解体等に同意できるよう町独自施策の見直しを検討していただきたい。

答 **建設** 町内においては、受益者負担50万円の拠出は年金受給者にとって大金であり、日々の安全・安心を確保するためにも行政として負担金の減免、負担金の支払い

る。

答 **建設** 徴収条例施行規則で分担金の納付方法は一括納付を原則としているが、但し書きで分割できるとなつていい。当該事業はあくまで地権者全員の同意が必須で同意があつて初めてスタートする。



崩壊補強対策の受益者負担50万円の拠出は年金受給者にとって大金であり、日々の安全・安心を確保するためにも行政として負担金の減免、負担金の支払い

する。また、毎年災害警戒区域の目視点検を行い、調査は県を通じて国へ提出している。これままで長津、畠岡地区の2カ所が県の急傾斜地崩壊対策事業で対策を実施している。

答 **建設** 該当自治会、住民にも報告すべきではないか。

問 **建設** 異常、変化があれば報告、説明も必要と考える。



一般質問の様子はこちちら



真鍋和宗 議員

や夕方など予約が入つていらない時間帯は親子や友達同士でキヤツチボールや走つたりと自由に過ごせる場所だ。今夏から自由に使えなくなつた。その理由は。

る施設が本町で不足しているのでは。南グランドまで自由な立入りが禁止となれば町長の公約はどんどん遠のく。

に求めることがなく、
指導推進を維持する
ための予算支出の議
論を。

問
回

防災計画改定のめどは
11月、防災会議を開催し、素案を
しめす

問 防災計画のめどは。答 町長 佐藤

11月、防災会議に
素案を示す。

答 町長 避難所入り口へのキー ボックスを設置。迅速な避難に資する。

問 「子どももお年寄りものびのび過ごせる公園の整備」を町長は公約した。南グランンドは有料の体育施設だが、朝

問 い。
伸び伸びと遊べ
答 **生涯学習** 都市
計画道路の予定地
で、二重投資は難し

「のひのひ過ぐ」
せる公園とは

問 防災計画
しのめどは。

トし、公約で
災機能を有す
・施設・設備

でも避難所開設でき
るよう求めた。

耐震化率は64.4%。
水管の耐震化は重要。来年度に審議会に諮り検討。

園に入る等、近隣に迷惑をおかけすること多々あつたため施錠した。

部活動の地域移行と保護者負担

た部活動を社会教育で受け止めるとしている。

- 增加の原因と対策
- 北部住環境の保全改善について
- 放課後児童クラブの民間事業者の誘致を
- ホームページ管理の改善を



有料利用者以外の使用が禁止された
南グランド



YouTube

一般質問の様子はこちら



細田貴道 議員

組織再編、機構改革は単に組織のあり方を変えるという事ではなく、より効率的に事務を遂行し迅速に目標を達成する。そして何より大切なのは、職員の方々が働きやすい環境で、やりがいを持って職務を遂行する事ができる働き方改革の一歩。

縦割り行政の弊害、横の連携の必要性は今まで度々議論になっているが、口で言うほど簡単なことではない。

組織改変に当たつての前提として、適切な公約課題を実現するための強力な戦略的組織の構築が必要。その観点から

年功序列ではなく、年齢性別に関係なく実力のある職員を適材適所に配置すること。

各課をグループ化し、それぞれに責任者を置くこと等、様々な公約課題を実現するための強力な

正な職員数の確保。行政の連続性、スケルアップの中からも、全職員数の中の会計年度任用職員の割合が多い現状に鑑み、正職員数のウエートを増しバランスを矯正すること。

年功序列ではなく、年齢性別に関係なく実力のある職員を適材適所に配置すること。

組織再編、機構改革は単に組織のあり方を変えるという事ではなく、より効率的に事務を遂行し迅速に目標を達成する。そして何より大切なのは、職員の方々が働きやすい環境で、やりがいを持って職務を遂行する事ができる働き方改革の一歩。

正な職員数の確保。行政の連続性、スケルアップの中からも、全職員数の中の会計年度任用職員の割合が多い現状に鑑み、正職員数のウエートを増しバランスを矯正すること。

以下の具体的提案を

以下、もしくは部長職

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

する。

任を明確にすること

でリーダーシップを

強化して、連携を図

る。

このような強力な

布陣で町長のビジョ

ンを明確にする組織

作りの考え方が必要

と思われるがどう

か。

現在建設課が持つ

都市計画関係と、総務課が持つ財政を企

画課に移す。

現在企画課が持つ

コミュニティバス、

自治会・町内会に関

する業務を総務課、

町民課に移す。

課のグループ化につ

いては四グループあ

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

答 **町長** 今春に行なった機構改革の効果検証を踏まえつつ、来年度の組織体制の構築を検討する上で参考にする。

答 **副町長** 現在も連携という部分については四グループあ

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向を踏まえれば、部課長会議

も意義がある。

幹部職員も含め、

どういった形で重層

的に縦横斜めという

構築を検討する上で

参考にする。

町長の意向を伺い

大きなテーマ

ながら、考えていき

たい。

るが、施策を煮詰め

ていく中でのグル

ープ内、グループ間での連携は弱いと感じ

る。

グルーピングを束ねて

いけば、推進力、総

合力も違ってくる。

町長の意向



▶ YouTube

一般質問の様子はこちら



根木 一 議員

答 町長 高齢者に対するRSウイルスワクチンの予防接種の助成は今後の国の方針等を見据えな

問

給食費の無償化を実施しているが継続の意思はあるか

答

引き続き学校給食の無償化を持続可能な形で続けるよう努める

問

ワクチン接種の取り組み

問 帯状疱疹ワクチ

答 町長 来年度以降の無償化の継続は、あらゆる財源確保の手段を検討して、引き続き持続可能な形で続けるよう努める。

問 女性のHPVワクチン予防接種の定期接種の接種率と人接種の対象者の接種

答 町長 近い将来、定期接種化が正式に決定するものと思つて、本町では、国の定期接種化の決定に合わせ帯状疱疹ワクチンの助成を考える。

問 RSVウイルス感染症は、大人も子どももかかる呼吸器系の感染症。高齢者の場合、基礎疾患を持つている方は、重症化するのが現状。新しいワクチンであれ

問 RSVウイルス感

問 我が町は、町長の選挙公約で給食費の無償化を実施しているが、来年度からの実施は財源をふさと納税の増額分を利用する等を考えて継続する意思があるのか。

答 町長 接種率は種法上位置づけのない任意接種のワクチンで、一部の自治体では、県内では、和氣町などが接種費用を助成している。

答 町長 接種率は令和5年度定期接種の対象となる女児約270名のうち約70名が接種、接種率は27%である。キャッシュアップ接種の対象者は約400名。接種した者は約40名で、接種率は10%。

問 国が奨励しているのは、新しい本を買うことよりも古い本を更新すること。買うことよりも古い本を更新すること。

答 教育長 小学校では、昨年度に413冊の更新を実施し、中学校では、今年度夏休み期間中に30年以上前の古い本を中心

に200冊の除籍廃棄を行った。小学校、中学校とともに今

年度予算を有効に活用し、新しい図書の購入も行う。

が適切に判断していく。

学校図書館の充実



問 本年度終了する。更新は手続が面倒なので積極的にやりたがらない。古い本の更新は。

答 今後も、子どもたちに最新の情報を提供するため、引き続き蔵書の更新に努めてまいります。

議会モニターのメンバーが増え、 7人になりました

よろしくお願ひします。

新メンバー



太田 康さん
(長津)



ボーマン三枝さん
(若宮)

議会に期待すること

早島町の議会は先進的で、早島町を活性化していると納得できる議会であって欲しいと思います。

議会に期待すること

町民・行政・議会の協力の輪(和)を広げる“コミュニケーションリーダー”であって欲しいです。

投稿募集

▼応募規定

①町内で撮影された写真で未発表のもの

▼応募方法

①作品（1人1点）には左記の事項をご記入ください。

住所・氏名・作品のタイトル、コメント
(50字以内)

②郵送の場合は、返却希望の有無もご記入ください。

デジタルデータの場合は、メールに添付の上お送りください。

▼その他

①人物が特定できる場合または個人の所有物である場合は、必ずご本人の承諾を得てください。

②採用された作品の使用権は、早島町議会広報特別委員会に帰属します。また、使用に当たり加工させていただく場合がありますので、ご了承ください。

応募先：早島町前瀬360の1

早島町議会事務局 議会広報宛
gikai@town.hayashima.lg.jp

編集後記



紅葉の季節もあつとい
う間に過ぎ、日に日に冬
が近づき、鍋が恋しい季
節となりました。9月議
会で新議長、副議長が選
出されました。新体制の
下「議会だより」編集
委員も2年ごとの入れ替
わりで、本号より新たに
5名のメンバーでスタート
しました。議会の審議状
況および活動の実施等に
ついて、広く町民の方々
に読んでもらえる、読み
たくなる紙面づくりを目
指し取り組んでまいりま
すので、よろしくお願ひい
たします。

細水林佐藤古田
畑烟 郁夫辰美 敬司
貴道稔

議会広報特別委員会
編集責任者



この広報紙は、環境にやさしい
植物油インキを使用しています。



この印刷は、水質保全に有効な
水なし印刷方式を採用しています。

この広報紙は、再生紙を
使用しています。